

# 事業評価調書

## ◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	10	一般	事業コード	24040
事業名	地域公共交通利用環境改善費					
評価担当課	所属名	政)総合交通計 都市交通課				
	課長名	札幌 義章	担当者名	濱口 伸哉	電話番号	011-211-2492
施策名	主	持続可能な都市を支えるネットワーク___1__交通ネットワーク				
	副					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外		戦略ビジョン	● 対象 ○ 対象外		
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費					
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理					
事業内容	実施形態	○ 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ● 補助助成 ○ その他				
	目的	短期	ノンステップバスやユニバーサルデザインタクシーの導入推進及びSAPICAの利便性向上により、公共交通の利便性向上を図る。			
		長期	公共交通の利便性向上に向けた取組を推進し、市民にとって利用しやすい公共交通ネットワークを確保する。			
	取組内容	①ノンステップバス導入費補助(平成10年度から実施) ②ユニバーサルデザイン(UD)タクシー導入費補助等(平成29年度から実施) ③地域公共交通確保維持改善に関する検討 ④マルチチャージ機の運用等(令和2年度から実施) ⑤公共交通における連携の在り方に関する調査・検討				
実施結果	○ノンステップバスの購入に対して補助金の交付を行った。 ○UDタクシーの購入に対して補助金の交付を行った。 ○清田区役所に設置しているマルチチャージ機の運用を行った。 ○他都市の視察により、デマンド交通予約方法等の事例収集を行った。					
事業実施における工夫点	○ノンステップバス及びUDタクシー導入補助金について、各事業者における補助申請の負担を軽減するため、申請書類の押印を不要とする要綱改正を実施した。					
対象者	市民	開始	平成10年度	終了	0 年度	
関連法令・条例・要綱等	高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律(バリアフリー新法) 札幌市福祉のまちづくり条例					
他都市の状況	政令市においては、全ての都市において「バリアフリー基本構想」が策定されており、交通施設等のバリアフリー化を推進。 ノンステップバスは、横浜市及び川崎市等で補助制度導入済み。 UDタクシーは、東京都、横浜市及び川崎市等で補助制度導入済み。					

## ◎事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算	
事業費	35,800	46,000	26,268	45,000	
うち特定財源	208	0	0	0	
人工	2.4	1.7	1.7	1.7	
人件費	17,280	12,240	12,240	12,240	
計(事業費+人件費)	53,080	58,240	38,508	57,240	
事業費の内訳	令和3年度決算	○ノンステップバス導入補助金 4,200千円 ○UDタクシー導入補助 21,600千円 ○地域公共交通確保維持改善に関する検討 0円 ○マルチチャージ機の運用 185千円 ○公共交通次世代連携に向けた調査 283千円			
	令和4年度予算	○ノンステップバス導入補助金 7,000千円 ○UDタクシー導入補助 33,000千円 ○地域公共交通確保維持改善に関する検討 3,000千円 ○公共交通次世代連携に向けた調査 2,000千円 ※マルチチャージ機の運用については「交通計画総務費」に計上			

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名	ノンステップバスの導入率			
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
	43.88%	45%	43.87%	44%	
活動指標2	指標名	UDタクシーの市内導入台数(累計)			
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
	710台	815台	792台	902台	
成果指標1	指標名	SAPICA運用枚数(累計)			
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
	184万枚	191万枚	190万枚	197万枚	
成果指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
項目	判定	理由			
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	<p>○ノンステップバス導入補助については、コロナ禍で事業者が導入台数を減らす中、6台の新規購入に対し補助を実施し、導入率は43.87%となった。</p> <p>○UDタクシー導入補助については、コロナ禍で事業者が導入台数を減らす中、72台の新規購入に対し補助を実施し、導入率は15.2%となった。</p> <p>○マルチチャージ機については、1,583件(3,355,000円)のSAPICAチャージがあった。</p>			
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	<p>○ノンステップバス導入補助金及びUDタクシー導入補助金については、購入費用の一部を補助するもので、本市は国補助の1/2の額としている。同様の補助制度がある他の政令市の補助水準と比較しても、適切なものだと考える。</p> <p>○マルチチャージ機については、SAPICAのチャージ場所が少ない清田区で運用しており、適切なものだと考える。</p>			
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	<p>○ノンステップバス及びUDタクシー導入補助については、車両を導入する事業者に対し、購入費用の一部を補助している。</p> <p>○マルチチャージ機の運用については、日常的な利用者対応、チャージ金の回収などを外部委託せず、設置場所である清田区が行うことで、費用の低減など効率化を図っている。</p>			
対象者の満足度 (対象者のニーズに込えているか)	A	<p>○ノンステップバス及びUDタクシー導入補助金については、誰もが利用しやすい車両の普及促進及び利便性向上につながっている。</p> <p>○マルチチャージ機の運用については、SAPICAのチャージ場所が少ない清田区における利便性の向上につながっている。</p>			
市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input checked="" type="checkbox"/> 対象外		市民参加結果への対応		<input type="checkbox"/> 回答 <input type="checkbox"/> 反映
今後の改善点	なし				
前回の評価	<input checked="" type="radio"/> A <input type="radio"/> B <input type="radio"/> C <input type="radio"/> 評価省略対象事業・前年度実施なし				
今年度取り組んだ見直し内容	ノンステップバス及びUDタクシー導入補助金において、補助申請者の負担を減らすため、申請方法に電子メールを追加した。		見直し効果額 (前年度)	0	千円
今回の評価	<input checked="" type="radio"/> A <input type="radio"/> B <input type="radio"/> C <input type="radio"/> 評価省略対象事業・前年度実施なし				
評価の理由	<p>○ノンステップバス導入補助金は、ノンステップバスの導入促進に寄与している。</p> <p>○UDタクシー導入補助金は、UDタクシーの導入促進に寄与している。</p> <p>○マルチチャージ機の運用は、SAPICAの利便性向上に寄与している。</p>				
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	<input type="radio"/> 改善 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 休止・廃止 <input type="radio"/> 引き続き、ノンステップバス及びUDタクシーの導入に対して補助金の交付を行う。 <input type="radio"/> 引き続き、清田区役所に設置したマルチチャージ機の運用を行う。			
	予算	<input type="radio"/> 拡充 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> その他 目標達成に向け、引き続き適切な予算措置を行う。		見直し効果額	0